

コナジラミ類・アブラムシ類防除に、 待望の新規殺虫剤!

令和8年1月14日付で登録が取れました。

(3月上旬発売開始)

有効成分:ジンプロピリダズ10.8%
(商標名:アクサリオン)

アクサリオン®はIRAC グループ 36 に分類された唯一の化合物



登録作物は (果菜類) トマト、なす、いちご、きゅうり、メロン、すいか、ピーマン

エフィコン[®]SL 4つの特長

① 新しい作用機作

- 新規IRACグループ36に分類
- 昆虫の弦音器官に作用
- 既存殺虫剤に対する抵抗性管理に有効

② ウィルス媒介抑制効果

- 速効的に害虫の異常行動を誘発し、吸汁を阻害
- 速やかに吸汁を阻害し、ウィルス媒介を抑制

③ 優れた移行性で安定した効果

- 葉表から葉裏への浸透性
- 処理葉から新葉への移行性
- 根からの浸透移行性

④ 有用生物への安全性

- ミツバチ等の花粉媒介昆虫やカブリダニ等の天敵生物へ影響が少ない
- 天敵生物と殺虫剤を併用したIPMを実現可能

エフィコン[®]SL は持続可能な害虫管理に貢献できる

特徴を有する薬剤

タバココナジラミ *Bemisia tabaci* (Gennadius)

タバココナジラミは世界中に分布し、様々な作物を加害する重要な害虫です。植物体を吸汁することにより生長を阻害するほか、成虫や幼虫が排泄する甘露が付着した部位に黒色のカビを生じさせ光合成を阻害します(すす病)。また、トマト黄化葉巻病(TYLCV)やキュウリとメロンの退緑黄化病(CCYV)などのウィルス病を媒介することで問題となります。



タバココナジラミ(成虫)



右下:タバココナジラミ(幼虫)、左上:羽化後の抜けガラ